

木材利用推進課

木材産業構造改善事業費	79
県産材需要拡大対策事業費	80
木質資源利用促進事業費	82
特用林産振興対策事業費	84

事業名	平成25年度	平成25年度	平成26年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
木材産業構造改善事業費	0	49,884	109,155		(入) 76,241	32,914

I CLT建築促進事業費

1 目的

新しい建築材料であるCLTを活用した木造建築を推進するため、CLT建築推進協議会が実施する普及、技術取得及び建築推進の取組や、CLTを活用した建築物の設計等の取組に支援する。また、CLTパネル工場立地につなげ、木材産業全体の振興を図るため、必要な調査を実施する。

2 内容

(1) CLT普及促進事業費補助金 (48,415千円 (一)27,474 (入)20,941)

CLT建築普及事業、CLT技術取得事業、CLT建築推進事業、協議会活動推進事業に係る費用に対して助成する。

①補助先：CLT建築推進協議会

②補助率：定額

③補助期間：H25, H26

(2) CLT建築促進事業費補助金 (28,000千円 (入)28,000)

建築物の設計、基本構想の企画・検討、部材データの試験、実証データの分析に係る費用に対して助成する。

①補助先：建築主体等

②補助率：1/2以内

③補助期間：H26

(3) CLT事業化調査等委託料 (27,300千円 (入)27,300千円)

①委託内容：CLTパネル工場の立地に係る、市場性調査、事業化に向けた問題点の抽出及び対策、海外事例調査、工場の概算投資額及び損益分岐点、事業化案の作成等

②委託先：未定 (公募型プロポーザルにて決定)

3 平成25年度に実施した主な事業

CLT建築普及事業：1回

CLT技術取得事業：2回

CLT建築推進事業：比熱試験、熱伝導率試験、断熱性試験

II 木材産業構造改善事業費事務費 (5,440千円 (一)5,440千円)

1 内容

(1) 職員研修負担金 (100千円 (一)100千円)

(2) その他事務費 (5,340千円 (一)5,340千円)

事業名	平成25年度	平成25年度	平成26年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
県産材需要拡大 対策事業費	490,692	525,073	308,411	(国)94,954	(入)88,263	125,194

I 木造住宅総合推進事業費 (219,336千円 (国)94,954千円 (一)124,382千円)

1 目的

木材需要の多くを占める木造住宅の建築を促進することで木材の需要拡大を図る。

2 内容

(1) こうちの木の住まいづくり助成事業 (217,010千円 (国)93,791千円 (一)123,219千円)

高知県産材を使用した木造住宅の建設促進に加え、木造住宅の耐久性・耐震性・省エネ性を向上させるために長期優良住宅建設基準に適合した木造住宅に対し助成を行う。

ア こうちの木の住まいづくり助成事業費補助金 (217,000千円(国)93,791千円 (一)123,209千円)

- ・補助先：住宅取得者及び住宅所有者
- ・補助額：新築・増築 163,200千円 (@340千円×480戸)
リフォーム 2,800千円 (@280千円×10戸)
- ・補助条件：県産乾燥材を基本部位に70%以上使用
- ・補助率：1㎡当たり13.5千円，1㎡当たり2千円

※長期優良住宅認定取得する場合は300千円加算

※補助申請者の同一世帯に児童手当を受ける児童が3人以上居る場合は1㎡当たり2千円加算

イ 職員研修参加負担金 (10千円 (一)10千円)

(2) こうちの木の住まい普及推進事業費補助金 (2,326千円 (国)1,163千円 (一)1,163千円)

木造住宅の建築促進につなげるため、消費者への情報発信を目的として民間団体が取り組む木材や木造住宅に関する情報提供事業に対し助成を行う。

ア 木材、木造住宅の普及啓発事業

- ①補助先：高知県木材普及推進協会
- ②補助率：2/3以内

イ 県産材利用促進PR事業

- ①補助先：高知県木材普及推進協会
- ②補助率：2/3以内

3 平成25年度に実施した主な事業

- ・こうちの木の住まい普及推進事業 (高知県木材普及推進協会)
PR番組の製作放映
- ・こうち木の住まいづくり助成事業費補助金
助成実績 401件

II 木の香るまちづくり推進事業費 (38,003千円 (入)38,000 千円 (一)3千円)

1 目的

「木の文化県構想」に基づく「木に親しむ」、「木を活かす」活動の一環として、県産材を活用した公共的施設等の整備や、県産木製品の導入などを支援することで木の良さを普及し、県産材の利用促進を図る。

2 内容

(1) 木の香るまちづくり推進事業費補助金 (38,000千円 (入)38,000千円)

①事業種、事業内容、補助対象経費、補助先及び補助率：下表のとおり

②補助期間：H25～H29

事業種	公共的施設整備	学校関連環境整備	屋外景観施設等整備
事業内容	県内のPR効果の高い公共的施設において、玄関、ロビー等の木質化、木製品の導入を行う事業	県内の幼稚園、保育施設、小学校、中学校その他子ども達の利用が多い放課後児童クラブ、図書館等に木製品を導入する事業	県内の観光地、市街地などのPR効果の高い場所において木製のバス待合所、休憩所、案内看板等屋外景観施設等の整備を行う事業
補助対象経費	玄関、ロビーその他県民の目に触れる機会が多い保育室や教室などの木質化及び木製品の導入経費	木製(県産材)の机、椅子、遊具等の導入経費	木製のバス待合所、休憩所、案内板、防護柵等の導入経費
補助先	市町村、社会福祉法人、医療法人、学校法人、財団法人、県内に事務所を置く企業、団体等	市町村(一部事務組合を含む)、市町村教育委員会(一部事務組合を含む)、社会福祉法人、学校法人、財団法人、その他認可外保育施設の設置者	市町村、団体、バス事業者等
補助率	1/2以内 限度額500万円	1/2以内 (ただし、補助金額25,000円以上の場合に限る。) 限度額500万円	1/2以内 (ただし、補助金額50,000円以上の場合に限る。) 限度額500万円

(2) 職員研修負担金 (3千円 (一)3千円)

3 平成25年度に実施した主な事業

- ・公共的空間整備(内外装整備等)：11箇所
- ・学校関連環境整備(机・椅子等木製品の導入)：38箇所
- ・観光関連施設等整備(バス停、案内板等)：5箇所

III 木造公共施設等整備事業費 (50,000千円 (入) 50,000千円)

1 目的 木材利用を推進するため、木造公共施設等の整備に対して助成を行う。

2 内容 木造公共施設等整備事業費補助金 (50,000千円 (入) 50,000千円)

補助内容：木造公共施設等の整備及び木質内装化に対する助成

補助先：市町村等

補助率：1/2以内

IV 事務費 (1,072千円 (一)809千円 (入) 263)

事業名	平成25年度	平成25年度	平成26年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
木質資源利用促進事業費	357,759	333,759	3,845,460	82,227	(入)3,633,684	129,549

I 木質資源利用促進事業費 (3,845,460千円 (国) 82,227千円 (入) 3,633,684千円 (一) 129,549千円)

1 目的

森林資源を活かした循環型社会の形成並びに新たな産業や雇用の創出に向け、木質バイオマスエネルギーの地域循環利用の取り組みを進めるために、バイオマス利用施設等の整備、燃料の備蓄や燃焼灰収集等への支援を行う。

また、電力の固定価格買取制度を活用し、木質バイオマス発電により未利用森林資源を余すことなく利用することで、林業等の雇用の場の確保と木材価格の安定化に繋げる。

2 内容

(1) 木質資源利用促進事業補助金

ア 木質バイオマス利用コスト支援 (2,761千円 (一) 2,761千円)

- ① 補助内容：木質バイオマス利用により発生する燃焼灰を取扱うために必要な経費に対して助成する。
- ② 補助先：市町村、農業協同組合等
- ③ 補助率：3/4以内
- ④ 補助期間：H24～H26

イ 木質バイオマス利用施設等整備 (361,085千円 (国)82,227千円 (入)152,723千円 (一)126,135千円)

- ① 補助内容：木質バイオマスエネルギー利用施設及び木質バイオマス供給施設の整備に要する経費に対して助成する。
- ② 補助先：市町村、農業協同組合等
- ③ 補助率：10/10以内、3/4以内 (一部上限30,000千円)、1/2以内
- ④ 補助期間：H24～H26

ウ 木質バイオマス施設整備事業費補助金 (3,480,309千円 (入) 3,480,309千円)

- ① 補助内容：木質バイオマス施設の整備に必要な経費に対して助成する。
- ② 補助先：市町村、発電事業者等
- ③ 補助率：7/10以内
- ④ 補助期間：H25～H26

(2) 事務費 (1,305千円 (入) 652千円 (一) 653千円)

3 平成25年度に実施した主な事業

(1) 木質バイオマスボイラー導入 補助先：10市町35台

安芸市：10台、芸西村：10台、南国市：4台、大川村：1台、いの町：2台、佐川町：2台、

須崎市：1台、四万十市：2台、宿毛市：1台、土佐清水市：2台

(2) 木質バイオマス供給施設

奈半利町：チップー 1台、宿毛市：木材破砕機 1台、グラップル 1台

(3) 木質バイオマス発電施設

高知市：1施設着工、宿毛市：1施設着工 ※両施設ともH27年4月営業運転開始予定

事業名	平成25年度	平成25年度	平成26年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
特用林産振興対策事業費	3,879	3,879	3,404			3,404

I 特用林産振興推進事業費 (3,404千円 (一)3,404千円)

1 目的

特用林産の振興を推進するため、県内の需要、生産等に関する情報の収集等を実施する。

2 内容

(1) 特用林産物需給動態調査委託料 (3,074千円 (一)3,074千円)

(2) 事務費 (330千円 (一) 330千円)

3 平成25年度に実施した主な事業

- ・特用林産物需給動態調査
- ・全国備長炭会議 (H26.3)